

平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市町村名	枚方市
実践研究校名	桜丘小学校

【公開授業】公開日：平成25年12月13日

対象学年：第5学年

(教材・教科書名) Hi, friends! 1 (单元名) Lesson 7 What's this?	(本時の指導の目標) クイズ大会を行い、お互いに尋ねたり、答えたりする。
--	---

(本時の授業において工夫した点)

- ・多目的室を使用し、児童が各ブースに分かれて、“What's this?”を使って、グループで考えた「クイズ大会」を行った。今までに習った英語やジェスチャーを使って、ヒントをもらったり、ヒントを出したりして工夫した。
- ・クイズの準備をする間に、“What's this?”を使ったチャンツを行う工夫をした。

(授業を終えた教員の感想)

- ・子どもたちが“What's this?”の表現を何度も使う機会があり、その表現に慣れ親しむことができた。身振り手振りなどジェスチャーを十分に使うことができた。
- ・チャンツを大きな声で元気よく、リズムに乗って行うことができた。

【研究協議会】

(テーマ) 豊かなコミュニケーション能力を高めるための英語教育の在り方について	(指導・助言者) 関西大学 教授 竹内 理 氏
--	-------------------------------

(研究協議会で出された意見)

- ・“What's this?”の表現とその答え方がとてもよく練習されていて、どの児童もクイズ大会に熱心に参加することができていた。
- ・担任の教師が積極的に英語を使っていた点と、各ブースの掲示物が分かりやすかった点が良かった。
- ・クイズに答える中で、日本語を使う児童が出てきたので、途中で教師からの働きかけがあると更に良かった。

(まとめ)

1. 英語を活用するには、授業の中で、形成的評価を積極的に取り入れ、その英語表現を繰り返し定着させるとともに、児童が話したい表現を教えることが大切である。
2. コミュニケーション能力を高めるには、相手の顔を見て、会話の流れを児童に意識させることが必要である。
3. 振り返り活動は、その授業で使った英語表現を児童が実際にどれだけ使えたかを確認するようにする。